

## 製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 MC エッチ液 MT-86

会社名 マコト化学工業株式会社

住所 東京都大田区北千束2丁目9-2

担当者 技術部 石橋 秀元

電話番号 03-3782-5992

FAX 番号 03-5751-3052

緊急連絡先 同上

整理番号 MCH MT-86

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

|                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 物理化学的危険性            | : 区分外            |
| 健康に対する有害性           |                  |
| 急性毒性 (経口)           | : 区分4 (飲み込むと有害)  |
| (吸入) ガス             | : 区分4 (飲み込むと有害)  |
| 皮膚刺激性/腐食性           | : 区分3 (軽度の皮膚刺激)  |
| 特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露) | : 区分2 (臓器の障害おそれ) |

ラベル要素

絵表示



※記載がないものは、分類外または分類できない。

|          |      |
|----------|------|
| 注意喚起語    | 警告   |
| 危険性有害性情報 | 区分参照 |
| 注意書き     | 予防策  |

保護手袋/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用する事。  
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
 取扱後はよく手を洗うこと。  
 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。  
 粉じん/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

対応

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理にはかせないこと。  
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい場所で休憩させること。

気分が悪い場合は、医師の診断/手当を受けること。  
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。

保管

涼しい所/換気の良い場所で保管すること。  
 施錠して保管すること。

## 廃棄

内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則に従うこと。

### 3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物の特定

| 化学名          | 含有量 (%) | 官報公示整理番号 | C A S No. | 通知対象物質    |
|--------------|---------|----------|-----------|-----------|
| 無機酸          | 0.1～0.5 |          |           |           |
| 有機酸          | 0.1～0.5 |          |           |           |
| 硝酸アンモニウム     | 0.1～0.5 | (1) -395 | 6484-52-2 | 政令番号 308号 |
| 有機酸塩         | 0.1～0.5 |          |           |           |
| 水溶性樹脂        | 1.0～5.0 |          |           |           |
| 界面活性剤        | 1.0～2.0 |          |           |           |
| 防腐剤          | 1.0～2.0 |          |           |           |
| グリコールエーテル系溶剤 | 20～30   |          |           |           |
| 水            | 70～80   |          | 7732-18-5 |           |

### 4. 応急措置

- 眼に入った場合：刺激がなくなるまで、多量の水で洗眼すること。  
眼科医の手当てをうける。
- 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。もしあれば、石鹼を使用する。甚だしく汚染された衣服及び靴を脱ぐこと。皮膚炎を生じた場合は、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：誤って飲み込んだ場合、速やかに医師の手当てを受けること。

### 5. 火災時の措置

- 消火方法：初期の火災には、粉末、炭酸ガス 乾燥土を用いる。  
大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。
- 消火剤：炭酸ガス、泡、粉末消火器。

### 6. 漏出時の措置

- 漏洩した場合の措置：
- 流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起さないように注意する。
- 少量の場合：乾燥砂、土、ウエスなどに吸収させて密閉できる空容器に回収する。
- 大量の場合：盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

### 7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い：皮膚に触れない様に、眼に入らないように様に注意する。必要に応じて保護具を着用する。
- 保管：漏洩の防止、直射日光を避け冷暗所に保管する。

## 8. 暴露防止措置

### 成分に関する情報

#### 硝酸アンモニウム

|                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 管理濃度：            | 設定されていない。           |
| 日本産業衛生学会（2006年版） | 設定されていない            |
| ACGIH（2006～7版）   | 設定されていない。           |
| 設備対策：            | データなし               |
| 保護具：             | 保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。 |

#### グリコールエーテル系溶剤

|                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 管理濃度：            | 設定されていない            |
| 日本産業衛生学会（2006年版） | 設定されていない            |
| ACGIH（2006～7版）   | 設定されていない。           |
| 設備対策：            | データなし               |
| 保護具：             | 保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。 |

## 9. 物理/化学的性質

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 外観等    | ：青色の液体          |
| 臭気     | ：微臭             |
| pH値    | ：3.7～4.0        |
| 比重     | ：1.00～1.10（20℃） |
| 揮発性    | ：なし             |
| 沸点     | ：100℃以上         |
| 製品の引火点 | ：データなし          |
| 製品の発火点 | ：データなし          |

## 10. 安定性及び反応性

安定性・反応性：通常取り扱い条件において安定

### 11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

#### 成分に関する情報

#### 硝酸アンモニウム

|                     |                                   |
|---------------------|-----------------------------------|
| 急性毒性：               | 経口ラット LD <sub>50</sub> 2798mg /Kg |
|                     | 吸引（粉じん）ラット LC50 : >88.8mg /L（4時間） |
| 皮膚腐食性・刺激性：          | 区分2（皮膚刺激性）                        |
| 目に対する重篤な損傷・眼刺激性：    | 区分2A-2B（強い眼刺激）                    |
| 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）： | 区分2（血液障害のおそれ）                     |
|                     | ： 区分3（呼吸器への刺激のおそれ）                |

## グリコールエーテル系溶剤

|                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 急性毒性：               | 経口 区分 5<br>吸引（ガス） GHS の定義による液体 |
| 皮膚腐食性・刺激性：          | 区分 2（皮膚刺激性）                    |
| 目に対する重篤な損傷・眼刺激性：    | 区分 2B（強い眼刺激）                   |
| 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）： | 区分 3（麻酔作用）                     |

※危険／有害性の大きさ：区分は、数字の小さいほど危険性／有害性が高い。  
※記載がないものは、分類対象外または分類できない。

## 製品に関する情報

|                  |             |
|------------------|-------------|
| 皮膚腐食性：           | なし          |
| 刺激性（皮膚、眼）：       | あり（眼に入った場合） |
| 急性毒性：            | データなし       |
| 亜急性毒性：           | データなし       |
| 慢性毒性：            | データなし       |
| がん原生：            | データなし       |
| 変異原生（微生物、染色体異常）： | データなし       |
| 催奇形性：            | データなし       |

**1 2. 環境影響情報**

|      |       |
|------|-------|
| 分解性： | データなし |
| 蓄積性： | データなし |
| 魚毒性： | データなし |

**1 3. 廃棄上の注意**

本品を未使用のまま廃棄する場合は、専門の廃液処理業者に委託して処理する。

**1 4. 輸送上の注意**

|       |     |
|-------|-----|
| 貯蔵温度  | ：常温 |
| 貯蔵圧力  | ：常圧 |
| 積込み温度 | ：常温 |

取り扱い及び保管上の注意の項の記載事項を参照の事。

**1 5. 適用法令**

|              |          |
|--------------|----------|
| 消防法：         | 指定可燃物    |
| 労働安全衛生法      |          |
| 有機溶剤予防規則：    | 非該当      |
| 名称を通知すべき有害物： | 硝酸アンモニウム |

表示を通知すべき有害物： 硝酸アンモニウム  
P R T R法： 非該当  
毒物及び劇物取締法： 非該当

---

## 16. その他の情報

---

### 参考資料

- 1) ACGIH(2006 年)
- 2) 日本産業衛生学会(2006-2007 年)
- 3) ICSC CARD
- 4) 神奈川県環境研究所データベース
- 5) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS 分類結果データベース
- 6) 原材料の MSDS
- 7) 製品安全データシート作成指針（日本化学工業協会）2006 年 5 月発行

※記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量。物理化学的物質、危険・有害性に関しては保証するべきものではありません。  
取扱に関しては十分に注意して下さい。